

ソーシャルスキルトレーニングVR



User's
Voice
vol.3



FACE DUO

時代の変化に対応した新しい取り組みを

更生保護法人鶴舞会 飛鳥病院

病院長 田村 由江 先生

地域総合支援部 部長 今田 俊介 様

当院について

患者様・地域に還元できる医療を

当院は、利用者様のニーズ、時代の変化に適応した医療・看護を目指しています。患者様一人一人が社会でその人らしく生活できるように、常に新しい取り組みを検討しています。

新しい取り組みを有効的に取り入れることは、スタッフのモチベーション向上に繋がり、患者様の目標を叶えるためのデイケア運営に役立つと考えています。

魅力的な精神科リハビリテーションの提供を通し、患者様の目標を一緒に叶えていくことで、精神科地域医療の一翼を担っていきたいと考えます。

■ 田村病院長が目指しているデイケアのかたち

「患者様にとって、喜びや幸福感を感じるデイケアにしていきたい」という思いのもと、外来でもデイケアの新しいプログラムを紹介していきます。



導入のきっかけ

1. 標準的なSSTの運用が可能に

デイケア利用者の生きづらさの解消や、就労したいという目標の達成のため、SSTの開始を検討していましたが、有効なSSTを行うには支援者のスキルや経験が必要です。FACEDUOは専門家の監修のもと、初学者でも実施可能なプログラムとして作成されているため、標準的なSSTの運用が可能と考えました。

2. 幅広いスタッフで実施可能に

支援者用の進行ガイドを使用しながらセッションを進めることができるため、SSTの経験が浅いスタッフでも活用がしやすいのではないかと思います。実際に活用してみて、スムーズな進行ができています。FACEDUOを活用することで幅広いスタッフがSSTを実施できるようになることを期待しています。

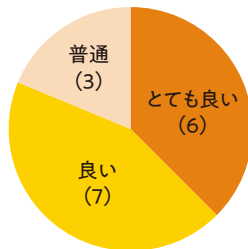


当院での活用事例、今後の期待

実社会へのイメージに

■ 体験者の方へのアンケート N=16

テーマ「口論せずに相手に同意しないでおく」を設定したSSTに対する評価



あまり良くない(0)・良くない(0)

体験者の方からのコメント

- ・臨場感がある
- ・緊張感をもって取り組めた
- ・同じような場面でも活用できるという自信につながった
- ・みんなの意見をきけて良かった
- ・今後の生活に生かせそう
- ・普段このような経験できないので良かった

口論せずに、相手に同意しないでおく



家族から意見されて腹が立った場面を当事者目線で体験します。

■ 支援者の意見

デイケア利用者に対してSSTのセッションを行いました。「VR」という点に興味を持たれた方が多く、3回のセッションで、1日のデイケア利用者とはほぼ同じ人数の方に、ご参加いただきました。参加者にアンケートを実施したところ（上図）、評価も高く、手ごたえを感じています。VR映像は臨場感があり、何度でもロールプレイができるため、「同じような場面での活用ができそうだ」と自信を持ってくれた方が多いのではないのでしょうか。実社会へのイメージトレーニングになると感じます。これまで、新しいプログラムを作っても参加や動機づけに結び付けるのが難しかったのですが、VRを活用したFACEDUOの利用は、患者様の「動機付け」に繋がりそうです。今後は、FACEDUOを利用して病棟での退院支援プログラムや作業療法でもSSTの導入を検討していきたいと考えています。



詳しくは公式サイトにて

faceduo

検索

販売 Otsuka

開発・製造 JOLLY GOOD!

本システムは医療機器ではありません。本システムはSSTの実施（トレーニング）を目的としたVRを用いたSST支援プログラムです。

2023年6月作成
FD2306090
(11061)HK